

# まだ早い？ Win11 への移行。 状況によっては、準備を始めよう！

Windows11 が昨年 10 月 5 日に発売、はや 8 か月。しかし Win11 のシェアは依然低く普及は進んでいません。それには、理由があるのです。一般ユーザーは、Win11。いよいよ、インストールへの準備を始めましょう。

## ポイント

### 1. いま、直ぐにでも、新しく Win11★を買い求めたい方

夏・秋以降の購入をお勧めします。

理由:①昨年年末商戦向けに製造した PS が店頭に残りで並んでいます。

②夏・秋以降の新製品は、今までに見つかった数百個の不具合の修正済製品なので安心。



### 2. いま、使用中の Win10 に Win11 をインストールしたい方(P6リストをご参照)

ぼちぼち、移行を視野に入れて準備に入り、9 月中頃には完了しておく。遅くなると問題発生時にあせるヨ。

理由:Win11 への無償移行期間は、2022 年 10 月 5 日まで。遅れると有料(2 万円前後負担)になる。

### 3. Win8.1 を Win10 に移行し尚且つ、Win11 にインストールして使い続けたい方(P6リストをご参照)

この場合も、移行を視野に入れて準備に入り、9 月頃には完了する。遅くなると問題発生時混乱する。

理由:上記2. と同じであるが、WIN8.1 の Office のバージョンが古く、2023/4/11 でサポート終了あと残り 1 年足らずで、サポートが切れ、Office を購入するとなれば、4 万円前後かかるので要注意(重要)。

PC 購入時、保険に加入済みでも、サポート期限後の場合は、ウイルスに感染しても保険は適用されず、修理に多大な費用と、相当の修理時間を要するので、サポート期限後の使用は絶対に避けるのが賢明。

## 目次

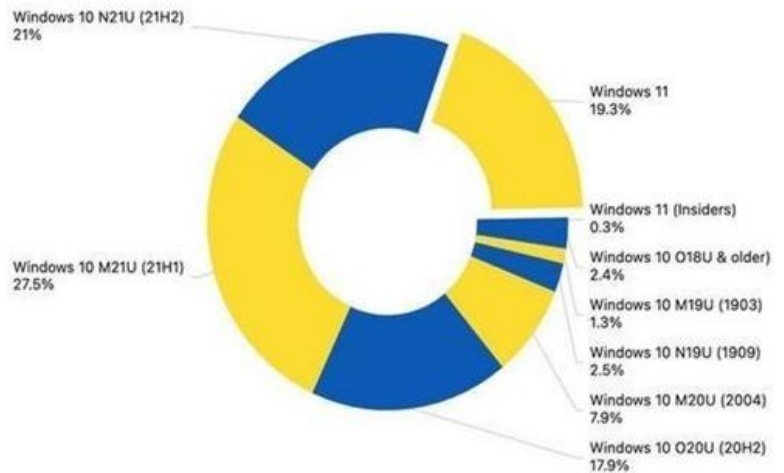
1. <a href="#">Windows11 の普及率が伸びない？</a>	.....	P 2
2. <a href="#">そもそも Windows11 とは？</a>	.....	P 2
3-1. <a href="#">Windows11 への無償アップグレード</a>	.....	P 2
3-2. <a href="#">Windows11 の特徴(Windows10 との違い)</a>	.....	P 2
3-3. <a href="#">Windows11 無償アップグレードの期限</a>	.....	P 3
4. <a href="#">企業で Windows11 への移行が進まない理由と問題点</a>	.....	P 3
4-1. <a href="#">Windows10 は 2025 年 10 月 5 日まで利用できる</a>	.....	P 3
4-2. <a href="#">Windows11 のハードスペックがネックになっている</a>	.....	P 4
5. <a href="#">それでも Windows11 への移行は必要 !!!</a>	.....	P 7
6. <a href="#">要注意事項 3 点</a>	.....	P 7

## 1. Windows11 の普及率が伸びない？

Windows11 への移行が進まず、普及率が上がらない真の原因と問題点

社友会 HP 4 月 15 日号にも、右と同じグラフを記載しました。

- ・Win11 のシェア: 昨年 12 月末 8.6% (新発売から 2 か月経過時点)、
- ・本年 3 月末 19.8% (新発売から 5 か月経過時点) でしたが、今も変わらない数値のまま、
- ・その後、6 月 10 日時点でも、新しいシェアの発表はされていません。



上記は 11 月 15 日号記載のグラフ。因みに黄色と青色は ウクライナ支援を表している。

2021 年 10 月 5 日に、Microsoft が社運をかけて市場に投入した筈の「Win11」は、Win10 が登場した時ほどのシェアの広がりの勢いはありません。

2022 年 2 月時点で、Windows 全体中のシェアでは「Win11」20%弱に対し、Win10 は 80%強を占める。

【註】19.8%は、コンシューマー(一般消費者) 向けのシェアであり、企業用シェアは 0.5%。

(Windows11 のシェアは、企業用と個人用とでは、著しい差があります。

しかし、7 月以降になると、Win11 を導入する企業が、俄然、増えてくるということです。)

## 2.そもそも Windows11 とは？

Windows95 や 98、XP、Windows7 の登場時は、秋葉原を中心に熱狂的な歓迎ムードがありました。Windows10 の発表時にも、別の意味で、メディアやコンシューマーを賑わせていましたが、Windows11 は、静かに登場した感があります。今現在の反応も、冷やかな反応ばかりのように見えます。

### 3-1. Windows11 への無償アップグレード

昨年 10 月 5 日「Win11」発売当初、Win10 パソコンで、システム要件を満たしていれば、「Win11」への無償アップグレードが可能となっていた。実際に、「Win11」への「Windows Update」を促す通知 (デスクトップ画面最下段のタスクバーの通知領域)を、幾度となく、確認された方もおられるでしょう。

しかし、一般ユーザーの中にも、「Win11 に興味がないわけではないが、特に、移行の必要性が感じられないとの理由で、様子を見たい」という人が多いのです。

また、中小企業側は、OS のバージョン UP 作業には、長時間と多大のコストが掛かり、移行リスクもあり、Win11 の無償アップグレード期限(2022 年 10 月 5 日)ギリギリまで「先送りしたい」という反応も多くあった。

### 3-2. Windows11 の特徴(Windows10 との違い)… おさらい

Windows11 の主な変更点は、デザイン・操作性の改善など、他にも多くの新たな機能が搭載されている。Windows11 と Windows10 の大きな違いは、次の 5 つ。

(1) 必要な最低要件のスペック (CPU、メモリー、ストレージなど)が、厳しくまた高レベルになった。

……購入後 **5 年** (**3 年以内**の購入 PC でも、低スペックの PC も)、経過のパソコンは、

Windows11 の必要スペックを満たしていない可能性が高い…

(2) タッチキーボードなどの入力機能の改善

(3) Internet Explorer (IE) の **廃止**【2022 年 6 月 16 日のサポートが終了し、Microsoft Edge のみ利用可】

(4) タブレットモードの **廃止**【Win10 では、実際にタブレットモードの利用者は殆んどいなかった】

#### 【注】

- ① メモリー増設不可の低レベルノート PC は、Win11 への **up grade** (導入・移行)を **諦める** しか方法はなし。
- ② **3 年以上前**に購入の PC で、**Win11 への移行可能でも**「Office 2016」サポートは、**2025 年 11 月 14 日終了**で、残り **3 年半**しか残っていないので、**要注意**。
- ③ **Windows11 PC** は、一般ユーザー用にも、セキュリティ(TPM2.0 採用)は、**厳しくなっており**、**法人向けにとっては**、セキュリティに対し、**無敵の安心感**をもたせる OS である。

### 3-3. Windows11 無償アップグレードの **期限** (2022 年 10 月 5 日の予定)

Windows11 へのアップグレードを検討中の方は、無償アップグレードの期限が、**いつ?**なのか気になるころ。

Microsoft 社は、その期限について公表はしていませんが、リリースから **1 年間**は、保証するとの見解を示しており、リリース日 (**2021 年 10 月 5 日**)の **1 年後**となる **2022 年 10 月 5 日**が 無償アップグレード期限と考えると良いとのこと。



ちなみに、Windows10 の **延長サポート期限**は **2025 年 10 月 14 日**。であるが、この 日程だけを記憶していると、Win11 の **無償移行期間** (**2022 年 10 月 5 日**)と **うっかり遅れて**しまわないよう **ご注意を!**

【参考】: **忘れないで!** **OS の他にも、Office にもサポート期限があります!** (Microsoft 公式サイト)

(青線を Ctrlkey を押してクリック)

### 4. 企業で Windows11 への移行が進まない理由と問題点

Windows11 は、コンシューマー(一般ユーザー)の間では、移行が順調に進んでおり、一方、**企業**ではほとんど進んでいない。



企業で Windows11 への移行が進まない理由、その問題点について次の 4-1. で考えてみます。

### 4-1. Windows10 は、2025 年 10 月まで利用できるが…

一般のユーザーが現在使用中の Win10 は、2025 年 10 月まで利用できると云っても、Win11 への無償移行期限が 2022 年 10 月 5 日であるので、それまでには移行を完了しておくことが大切。

#### ● 企業は、Windows11 に、移行するメリットはないと判断している？

多くの(特に中小)企業では、現在、会社の端末の OS として Windows10 を使用しており、2025 年の 10 月 5 日までは、継続利用が可能です。

そのため現在、安定稼働している Windows10 を捨ててまで…の考えがあるが、

特に大企業では、数千台～数万台(少なくとも社員の数)の PC の OS をアップグレード(移行)するためには、

- ① 綿密な移行計画の策定
- ② 移行予算の確保
- ③ 全 PC の棚卸
- ④ 移行プログラムの作成
- ⑤ 相当回数のテスト実行 など、

大きな負荷を覚悟する必要があり、慌てて移行するメリットがないので、これまで、企業は、Windows11 への移行が進んでいないかった。



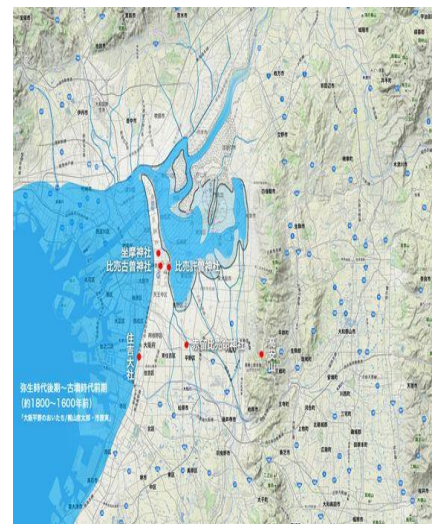
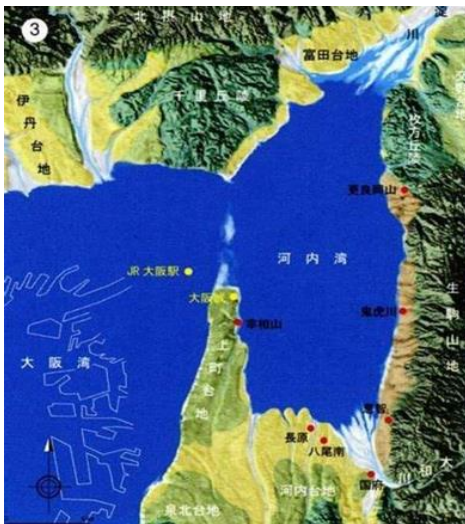
### 4-2. Windows11 の「厳しいハードスペック」がネックになっている？

現在大企業が保有する Win10 の CPU スペックは、55.6%がハードのシステム条件をクリアしていないが、Windows11 への移行については、大企業の技術者は、スペック要件を満たさずともアップグレードを行う特別な技術を持っている → 心配なし。

【余白埋め草】

#### 大阪湾と大和湖の推移

(細かい文字は拡大鏡でご覧ください)



(社友会昨年 11 月 15 日号 HP の詳しいリストのおさらい)。

● [Windows11 を動かすための最低限のシステム要件]

下記のリスト内の数値は、Win10 を Win11 にアップグレードする時点で、確認する必要がありますが、**新製品(Win11)**を購入される場合は、製品自体が要件を満たしているため、あまり神経を使う必要はない。

CPU	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1GHz 以上、2 コア以上の 64bit 互換プロセッサ</li> <li>・または System on a Chip (SoC)</li> </ul> <p>➔ (システム・オン・チップ) 電子機器の超々小型・超々軽量化時代をけん引する半導体製品で、結果、超高速・超低消費電力にも一役買い、更なる多機能や小型化、高性能を求める市場の立役者。元々は、LSI(Large Scale Integrated:若いころはコレだった)。</p>
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低 4GB、頻繁に動画など操作する人 8GB、仕事で使う人 16GB</li> </ul>
ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・64GB 以上</li> </ul>
システムファームウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュアブート、UEFI 対応 <b>ユニファイドエクステンシブルファームウェア インタフェース</b></li> <li>UEFI ➔ (Unified Extensible Firmware Interface)</li> </ul> <p>マザーボードに保存されているプログラム。パソコンの電源を入れると、最初に起動し、OS の起動につなげる。時代遅れになった BIOS (バイオス)の代わりに使われている</p>
TPM	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TPM2.0 (Trusted Platform Module)</li> <li>(パソコンのセキュリティ性を高める。またそのレベル)</li> </ul>
グラフィックスカード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DirectX12 以上 (WDDM2.0) に対応</li> </ul>
ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対角サイズ 9 インチ以上で</li> <li>8 ビット カラーの高解像度 (720p) ディスプレイ</li> <li>➔ 8 ビット(16 進数)で表現できるのは 10 進数で 256 色。3 原色あるので <math>256 \times 256 \times 256 = 16,777,216</math> 色 (一千六百七拾万通りのカラー表現ができる)</li> </ul>

【参考】:※[Is Your Business Ready for Windows 11?](#)(集計ソフト公式サイト:向学のためのご参考に)

5. それでも(大企業であっても、中小企業であっても)、Windows11 への移行は必要 !



ここまで、Windows11 の普及率、拡大が進まない理由や問題点などについて考えてきました。企業において Windows11 への移行メリットは少なく、逆に、ハードルは高いという状況が、Windows11 への移行が進まない原因であることが分かりました。

ることが分かりました。

しかし、先延ばしをしても、確実に 3 年後には Windows10 の利用が困難となるため、タイムリミットが来て慌てないために、早めに手を打っておくべきと、一般のエンジニアの皆さんも、無償アップグレードの権利を

生かして、個人のPCは、Windows11に移行すべき時期だと判断され始めています。

そこで、Windowsだけでなく併せて **office** のサポート終了についても目を向けておきましょう。

	Windows のサポート ライフ & サイクル日程	Office のサポート終了
Win 7	2020/1/1 で、延長サポート終了済み	
Win 8.1	2013/11/13 から ライフサイクル開始 2023/01 /10 で延長サポート終了	・Win8.1 に新しい Office のインストール不可。 Win8.1 で Office2013 の延長サポートは、2023/4/11 まで残りあと、10 か月のみ
Win10	Win 10 Home または Pro 使用の方 2015/07/29 サポート開始 2025/10/14 サポート終了	・Office2016 の延長サポートは、2024/10/14 まで残りあと、2年4か月 ・Office2019 の延長サポートは、2025/10/14 残りあと、3年4か月
Win11	Win 11 Home または Pro 使用の方で (Version 21H2)をインストール済の方 2021/10/04 サポート開始 2023/10/10 サポート終了	・Office2021 の延長サポートは、2026/10/13 残りあと、4年半
(Win11)	無償アップグレードの最終日 2022/10/04 (新発売の1年後、あと残り4か月半)	—

**6.【要注意事項…3点】**

1. 下記は、全世界に出回った**誤報**です。➡ パソコン上に表示されても**誤報なので無視**してください**!!!**  
 2022年6月10日、システム要件に合致していないアップグレード非対応のはずのPCに、  
「Windows 11 のインストールの推奨画面(アップグレード可能との誤った画面)」が、公開されたという  
情報が大量に寄せられた…合致していないPCをお持ちの方は、間違っ情報なので無視してください。  
非対応のはずのPCに「Windows 11 のインストール推奨画面(Ctrl key 押しながら左の青線の文字列をクリック)

2. **逆切れも急増中 pc Windows 移行サポート詐欺 消費者を直撃...お客様バカですか！** と、逆切れされる  
 (年間 1,300 万件) (Ctrl key 押しながら上の青線の文字列をクリック)



### 3. 「Windows 11」の不具合(エラー)まとめ【4月5日現在 更新例】

どのような不具合(エラー)が出てきて、どのように修復されたのか、ちょっと覗いてご覧になってください。(ご参考)

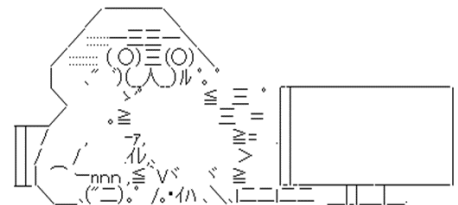
【不具合の一例】▼リリース後に発表された問題 (2021 年 10 月 5 日 12:12～22 年 4 月 5 日までに発生した分)

- ・【解決】「Internet Explorer 11」のデータにアクセスできなくなる問題【2022 年 4 月 5 日更新】
- ・【解決】特定環境下で正しく色が表示されない問題【2022 年 4 月 4 日更新】
- ・「Intel SST」サウンドドライバーの一部に非互換性問題【2021 年 11 月 16 追加】
- ・【解決】IME や「Snipping Tool」などが開けられない問題【2021 年 11 月 9 日更新】
- ・【解決】特定条件下で印刷時に毎回管理者権限を要求するメッセージが表示される【2021 年 11 月 16 日更新】
- ・【2 件解決】印刷にかかわる 3 件の問題【2021 年 11 月 16 日更新】
- ・【解決】AMD「Ryzen」搭載システムで最速コアにスレッドを優先的に割り当てない問題【2021 年 11 月 16 日更新】
- ・【解決】AMD「Ryzen」搭載システムで特定アプリを実行するとパフォーマンスに問題【2021 年 11 月 12 日更新】
- ・【解決】「Cốc Cốc」などレジストリに非 ASCII 文字を利用するアプリに非互換問題【2022 年 4 月 4 日更新】
- ・【解決】Intel「Killer」ネットワークソフトウェアとの互換性問題【2021 年 10 月 15 日更新】
- ・【解決】VirtualBox と「Windows 11」との互換性問題【2022 年 4 月 4 日更新】

上記のように不具合(数百件以上あるうちの一例)は、どんどん解消されていますが、未だ次から次に新しく発見されています。Win11 が昨年 10 月 5 日に新発売されて以降、本年 4 月 5 日までに数百件の不具合が発見され、修正された一部ですが、6 月 10 日現在量販店の店頭で並ぶ PC には反映されていません。なぜなら、昨年 10 月に新製品として発売されたままの売れ残りの製品だからです。今後、夏のボーナスシーズンに向けて新製品が 7 月前後に店頭で並ぶ PC は、これらの不具合修正が全面的に反映された製品として販売されると思われます。楽しみにしてお待ちください。

#### 今月の参考文献:

- ① 日経パソコン各月号
- ② 日経 BP21 各月号
- ③ 日経コンピュータ各月号
- ④ 日経デジタル各月号
- ⑤ Microsoft HP
- ⑥ 窓の杜 HP
- ⑦ 富士通 IT HP



～おわりに～

いよいよ Windows11 へのインストールの時期が迫ってきました。6 年前の Windows10 を発売した時よりは、Windows11 の不具合の件数も少なく、比較的早めに落ち着き始めていますが、厳しいシステム要件 (TPM2.0) ために特に、企業側の移行はほとんど進んでいません。しかし企業側も日頃ハッカー集団に悩まされており TPM2.0 の採用でセキュリティの面では大きく期待されており、今では、アップグレードの無償期間終了日に向かって、Win11 への切り替えが促進されるとの観測が出始めました。

我々一般のユーザーにとっても、後れをとることなく移行のタイミングだと思います。

上記は、数百件ある不具合の一部 (エラー) の更新例をまとめたリストです。「Windows 11」の不具合 (エラー) まとめ【4月5日現在更新例】を記載しましたので、関心のある項目を開いて、ご参考にしていただければ幸いです。

6 月初めに書き始めた当該記録も、10 日過ぎになると、企業側の動向に急な変化が在り、文脈の調整に四苦八苦しましたが、読み取りにくい面があればお許しください。

文責 本間悠三 サイバー塾彩 s@i